

感染性胃腸炎

詳しくは裏面へ

自宅での 感染対策のポイント



1 使い捨ての手袋と
マスクを着ける



2 次亜塩素酸ナトリウム
で消毒



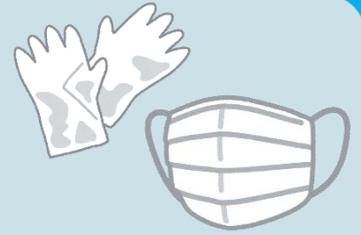
3 汚物処理後は
せっけんで手を洗う
(使用後のマスクと手袋は捨てましょう)



4 湯舟への入浴は
別々が望ましい

まずは汚物から身を守る

● 便や嘔吐物がついたオムツや衣類を消毒する前には、使い捨てのマスクや手袋を着けましょう。



● 症状が消えてからも、3週間以上、便中にウイルスが排出されることがあります。

次亜塩素酸ナトリウムを使いましょう

● 便や嘔吐物がついた床や物を消毒するときは、

「次亜塩素酸水」ではないよ。鼻にツーンとくる漂白剤のことです。

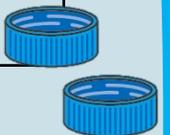
※原液が5%の漂白剤を希釈する場合

500mlのペットボトル
1本分の水



+

ペットボトルキャップ2弱杯
(約10ml)の漂白剤原液



● 衣服や器具などのつけ置き、トイレの便座、ドアノブ等を消毒するときは、

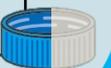
皮膚が触れる便座やドアノブは、水がきも忘れずに！

500mlのペットボトル
1本分の水



+

ペットボトルキャップ半分弱
(約2ml)の漂白剤原液



● 便・嘔吐物がついたもので、漂白剤で洗うことが困難なものを消毒するには…

スチームアイロン、熱湯などを使って85℃以上・1分以上で加熱する

例) 熱湯消毒…ぬいぐるみ、色落ちしたくない衣類
スチームアイロン…布団など大きくて洗えないもの

